



第45回例会

平成19年6月6日(水)
サンパレス福島

本日のプログラム

1. 開会点鐘
2. 国家斉唱
3. ロータリーソング
4. 四つのテスト
5. 来訪者の紹介と会長挨拶
6. 誕生のお祝い
7. お食事をどうぞ
8. ロータリーの友読みどころ
9. クラブ協議会 各委員会年間活動報告
10. 各委員会報告
11. 閉会点鐘

会長挨拶

齋藤 ミヨ会長

いよいよ私の年度も最後の月となりました。先週に引き続き本日も各委員長さんの活動報告をいただきます。私も今月に入り様々な思いが蘇って参ります。何はともあれ会長として出席100%を目指してどうかゴール地点も間近に見えて参りました。



皆様の温かいご支援に感謝の気持ちでいっぱいでございます。さて、出席率100%って何でしょう、貴方はどんな努力をされたのですか?と質問を受けたら何

と答えますか。出席する様に努力していますというより出席が身についているそんな気がいたします。

そして今ここで休んでしまったら「意思が弱い」「もったいない」「ここまでやってきたことが水の泡」とかそんな思いもあります。

また、そのために健康管理に気をつけると云うように出席することは自分づくり、自己研鑽の奉仕を意味するものでもあると思います。

さて、3日日曜日には西ロータリークラブがホストで、ダメ・ゼッタイと麻薬撲滅キャンペーンが行われ、当クラブよりご参加いただきました8名の皆様、本当にご苦勞様でした。このキャンペーンを通して薬物の恐ろしさを新たに再認識いたしました。

今ここで、薬物乱用問題と聞いてもあまり身近なこととして考えられませんが全世界的に広がりを見せて人間の生命はもとより、社会、国の安全を脅かすなど人類の抱える最も深刻な社会に問題の一つになっているとのことです。国連は平成14年に地球規模で拡大する薬物乱用問題の解決に取り組み平成20年を目標とし根絶することを目指しております。この問題の原点は乱用者を対象とすることではなく薬物を乱用していない人々に防止することの知識を啓発することだそうです。1回でも乱用すると中枢神経を冒されて脳や体もメチャクチャになってしまうと云うことです。

麻薬の押収量は平成9年に8,148錠であったものが平成15年には170,000錠で、約20倍と云う大変深刻な状況となっております。

薬物乱用を許さない社会環境づくりに少しでもお役に立てたのではと思いますが、全世界の人類一緒になって実行できることを願って挨拶と致します。

委員会活動報告

スマイリングボックス委員会 齋藤善重委員長
・スマイルカードをグリーンにすると良かった。

- ・ベスト妻居る賞、湯more賞グラスを進呈。
- 雑誌委員会 吾妻 学委員長**
・“ロータリー友の会”の啓蒙に努めました。
・さらに投稿の呼びかけ、HP参加働きかけたい。
- 職業奉仕委員会 林 克重委員長**
・ゲストスピーカー国交省事務所長招待ほか。
・福島地方裁判所 訪問と裁判員制度の説明。
- 職業指導・相談委員会 鈴木武男委員**
・定期唱和と勉強会で四つのテストへの理解浸透。
・異業種のゲストによるスピーチ。
- 職業情報活動委員会 植木洋司委員長**
・法廷見学の実施、武藤会長エレクトより説明。
・裁判員制度の説明、紹介。
- 社会奉仕委員会 廣澤俊樹委員長**
・四号線国道清掃30数名による参加ほか。
・団体で学び、みんなで行動が大事。
- 環境保全委員会 本田光男委員長**
・あぶくま清流協議会への協力。
・大森城山公園へのベンチ寄贈。
- 新世代・人間尊重委員会 齋藤 浩委員長**
・映画鑑賞会の実施。
・新世代会議、安達太良山麓にて。
- インターアクトクラブ委員会 大野順道委員長**
・インターアクト区行事、地区行事への参加。
・講師派遣、奉仕活動参加、青年の家年次大会他。
- 国際奉仕委員会 川村哲也委員**
・台湾研修旅行の実施、大変有意義でした。
・アメリカ テキサス州へGSEへの派遣。
- ロータリー財団委員会 喜古勝弘委員長**
・会員一人100ドルの目標達成。
・財団ボックスの報告を会報に掲載。
- 米山記念奨学会 福田順一委員長**
・米山記念募金活動、5/30現在602,000円達成。
・李錦淑さん、例会にてゲストスピーチ。



発表者の皆さん

今月・来月のプログラム

- 6月20日(水) 新旧委員会歓送迎会
(18:00~観山荘)
第6回福島南RCゴルフコンペ
(福島CC)
- 6月23日(土) 5クラブ合同ソフトボール大会
- 6月27日(水) 齋藤会長、紺野幹事挨拶

編集担当 高橋正一